

参考値（令和5年度実績データの追記）

第三 目標・施策の進捗状況等

一 住民の健康の保持の推進に関する目標及び施策の進捗状況

1 特定健康診査・特定保健指導並びにメタボリックシンドローム該当者及び予備群

（1）特定健康診査・特定保健指導並びにメタボリックシンドロームの該当者及び予備群者の現状

ア 特定健康診査の実施率

表6 特定健康診査の実施状況（静岡県）

	対象者数	受診者数	特定健康診査実施率
平成30年度	1,591,924	900,941	56.6%
令和元年度	1,587,434	916,822	57.8%
令和2年度	1,594,844	898,824	56.4%
令和3年度	1,580,618	929,259	58.8%
令和4年度	1,544,424	914,757	59.2%
参考：令和5年度	1,548,967	947,605	61.2%

出典：レセプト情報・特定健診等情報データ

イ 特定保健指導の実施率

表10 特定保健指導の実施状況（静岡県）

	対象者数	終了者数	特定保健指導実施率
平成30年度	140,194	34,825	24.8%
令和元年度	144,715	36,493	25.2%
令和2年度	147,548	38,354	26.0%
令和3年度	148,017	38,449	26.0%
令和4年度	145,740	40,120	27.5%
参考：令和5年度	147,387	41,935	28.5%

出典：レセプト情報・特定健診等情報データ

ウ メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の減少率

表14 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率（平成20年度比）（静岡県）

	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率
平成30年度	16.5%
令和元年度	15.2%
令和2年度	12.3%
令和3年度	14.5%
令和4年度	14.7%
参考：令和5年度	16.1%

出典：レセプト情報・特定保健指導等情報データ

二 医療の効率的な提供の推進に関する目標及び施策の進捗状況

1 後発医薬品の使用促進

(1) 後発医薬品の使用促進の考え方

表 18 後発医薬品の使用割合

	後発医薬品の使用割合
平成 30 年度	76.3%
令和元年度	78.9%
令和 2 年度	80.7%
令和 3 年度	80.6%
令和 4 年度	82.0%
参考：令和 5 年度	83.6%

出典：レセプト情報・特定健診等情報データ

第四 医療費推計と実績の比較・分析

表 19 医療費推計と実績の差異（静岡県）

平成 29 年度の医療費（足下値）			
	推計（第 3 期計画策定時の推計）	①	1 兆 1,366 億円
	実績（28 年度実績等をもとに国で算出した推計値）	②	1 兆 1,642 億円
令和 4 年度の医療費			
	推計：適正化前（第 3 期計画策定時の推計）	③	1 兆 2,784 億円
	：適正化後（ ” ）	④	1 兆 2,656 億円
	：適正化後の補正值（※） ④×（②÷①）	④’	1 兆 2,732 億円
	実績：3 年度実績等をもとに国で算出した見込み	⑤	1 兆 2,595 億円
	（参考）実績：5 年度実績	⑥	1 兆 3,023 億円
令和 4 年度の推計と実績の差異			
	推計（補正前）と実績の差異	⑤－④	▲61 億円
	推計（補正後）と実績の差異	⑤－④’	▲137 億円
	（参考）推計（補正前）と 5 年度実績の差異	⑥－④	367 億円
	（参考）推計（補正後）と 5 年度実績の差異	⑥－④’	291 億円

出典：厚生労働省提供データ

（注）四捨五入しているため、差異と各項目の差は一致しないことがある。

（※）平成 29 年度の医療費（足下値）について推計と実績とで差異が生じたことを踏まえ、平成 29 年度の実績をベースとして令和 4 年度の適正化後の推計値を補正したもの。